

京の村づくりのあゆみ



残したい風景がある
守りたい暮らしがある





京都府では、府民生活を支える「命の里」である
農山村地域の維持・再生・発展と
未来への継承を図る取り組みを進めています。

農山村地域は、食料の生産、水や空気の供給、災害の防止など、府民の安心・安全な暮らしに大きな役割を果たしています。しかし、これらの地域では、過疎化・高齢化が進行し、かつて地域活動が活発であった地域でも、学校の廃校などにより、地域コミュニティが薄れつつあるところも見られます。

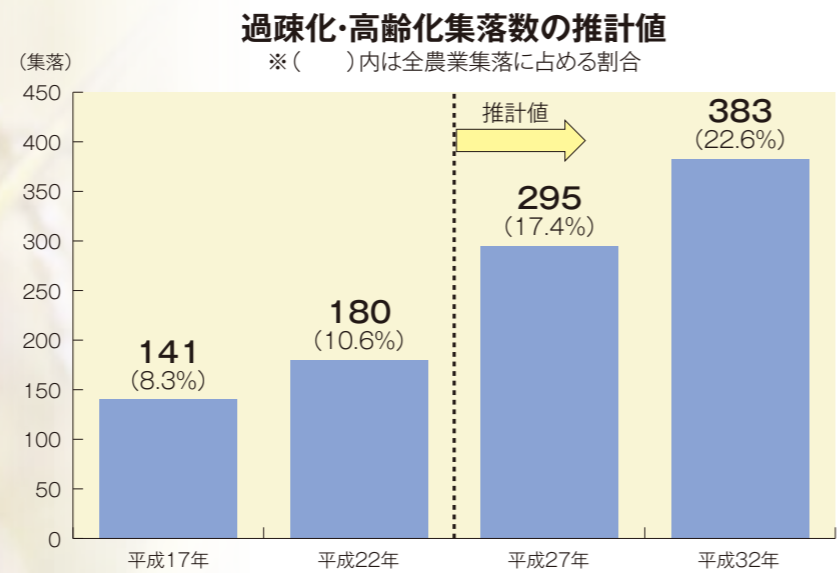
そのような中、京都府では、農山村地域がこれからも輝き続けられるよう、府独自事業の「ふるさとボランティア(さとボラ)」や「ふるさと共援活動」などをベースとして、「共に育む『命の里』事業」へと展開、さらには「明日の『京都村』づくり事業」へと取り組みを推進してきました。

農山村地域の現状と課題

今、「命の里」は様々な課題を抱えています。

農山村地域は、安全な食料の生産だけでなく、おいしい水や空気の供給、美しい景観や伝統文化の保全、森林や田畑による自然災害の防止など、府民の生活を支える「命の里」とも言うべき大切な役割を果たしています。

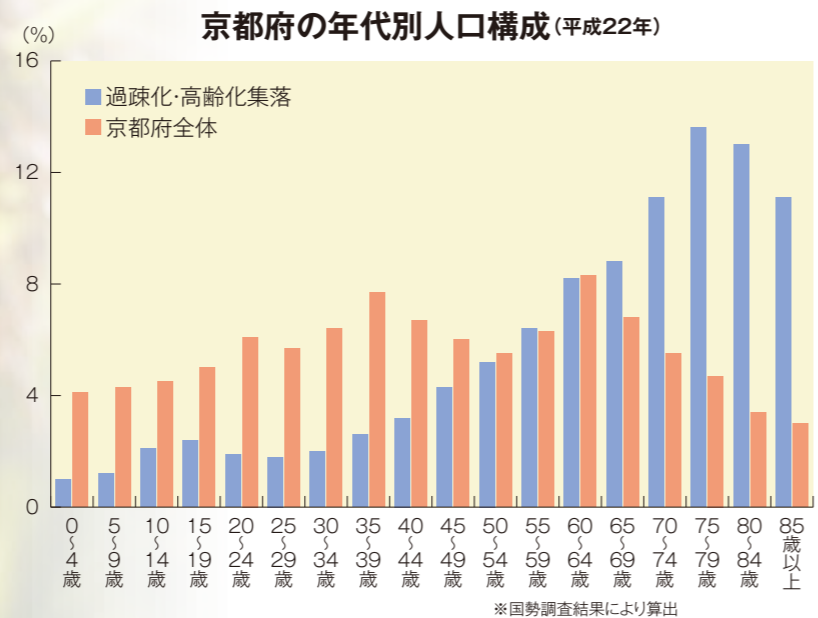
しかし、これらの地域では、急速な過疎化・高齢化で地域の担い手などの人材が不足し、人や集落のつながりや絆が弱まり、農林漁業など地場産業の衰退や雇用・就業機会の減少や、鳥獣被害の激増、農林地の荒廃等の問題が深刻化しています。さらに、医療や福祉、教育、公共交通等の生活環境面の悪化や、道路、水道、情報通信基盤等の整備不足など、生活の基礎的条件に関わる様々な課題を抱えています。



【地域別内訳 (平成22年)】

丹後地域	31集落 / 335集落
中丹地域	90集落 / 510集落
南丹地域	32集落 / 338集落
山城地域	5集落 / 250集落
京都市・乙訓地域	22集落 / 260集落
京都府内 計	180集落 / 1,693集落

1. 集落数は農林業センサス上の「農業集落」により集計
 2. 高齢化率は国勢調査結果により算出
 3. 平成27年以降の過疎化・高齢化集落数は、平成22年時点の人口分布を基に、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口の算出手法に従い推計



(京都府農村振興課調べ)

課題解決のために～現在の取り組み～

様々な地域の課題に対しては、府職員(里の仕事人)が、現地・現場に入り、地域で活動する方々、市町村、NPO、大学、関係機関等と連携・協働しながら、一つのチームとして、課題解決に取り組んでいます。

また、広域振興局、本庁の職員も、様々な関係機関とも連携し、地域の抱える各種課題の解決に向けて、現地・現場に寄り添った支援を行っています。

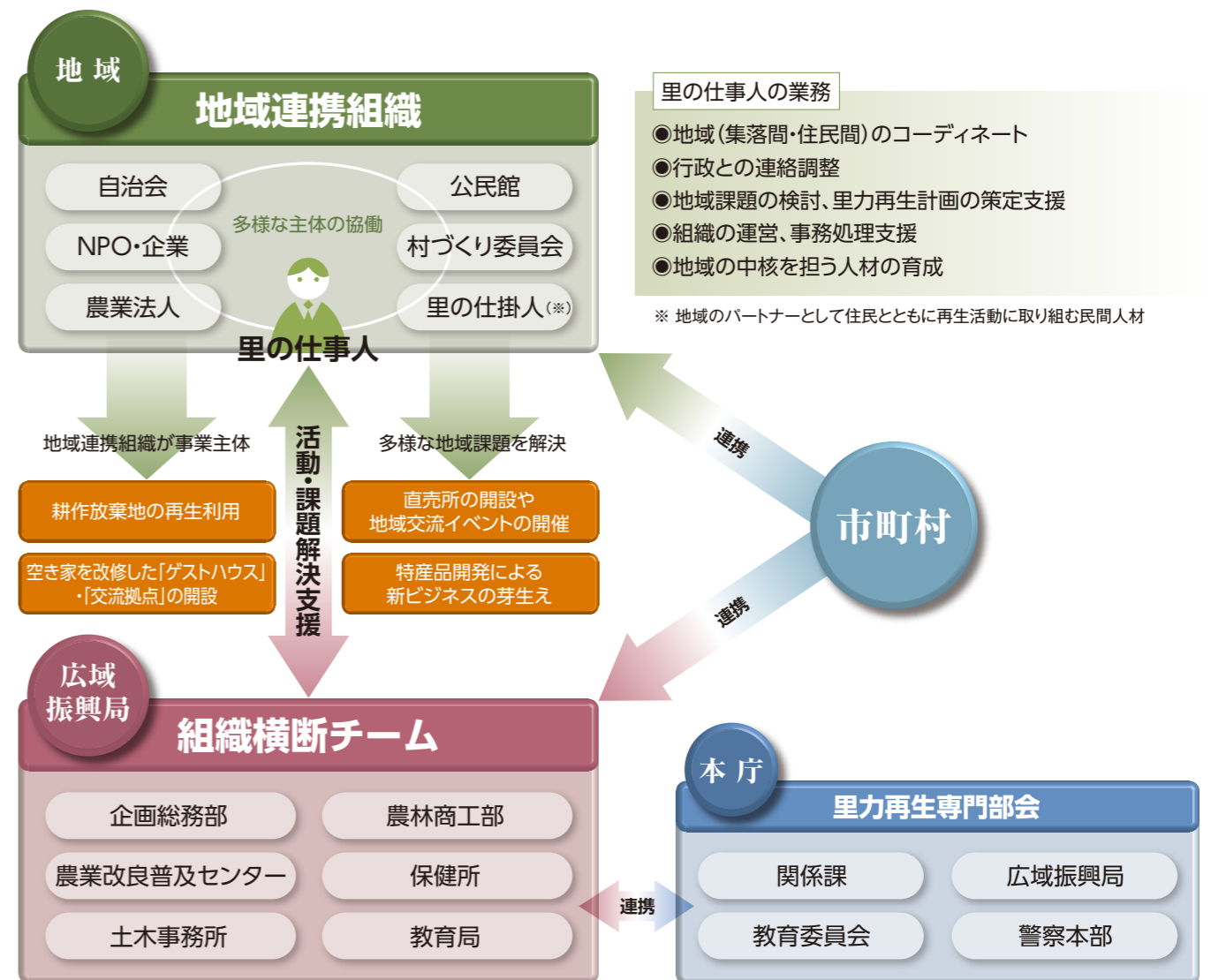
課題解決に向けた体制づくり

過疎化・高齢化が進む農山村地域では、医療や福祉、教育、交通、情報、産業振興など多様な課題解決が必要です。このため、

- ①地域では、住民、NPO、大学、関係機関など多様な主体による連携組織を設立
- ②里の仕事人は、市町村職員と連携して、集落活動に伴走して支援
- ③府関係部局が連携して対応するため、関係部局からなる組織横断チームを本庁と広域振興局に設置し、地域と里の仕事人を支援

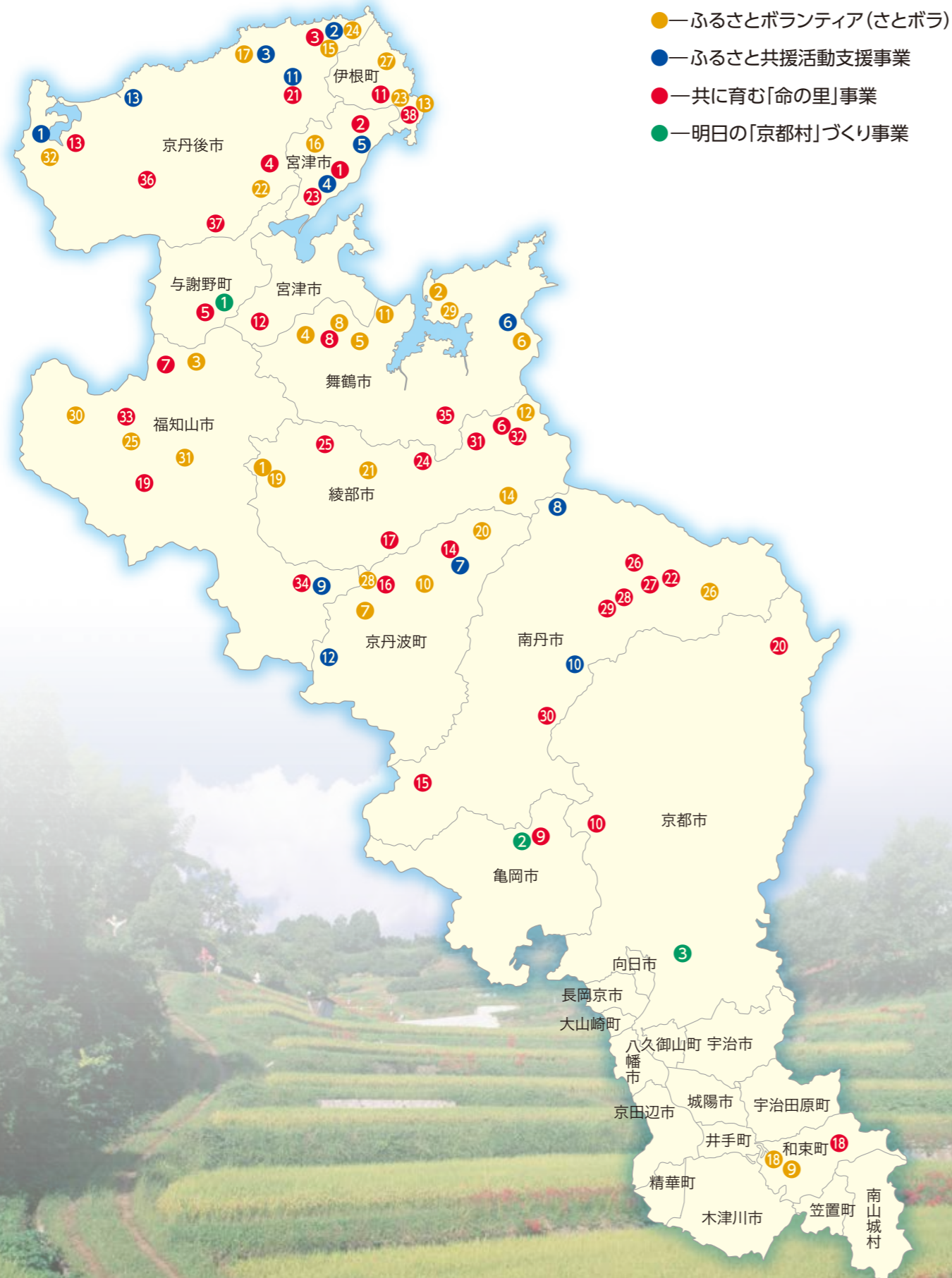
が一つのチームとして、地域再生活動を実施します。

組織横断チームによる地域連携組織の支援のイメージ(共に育む「命の里」事業)



村づくり事業実施地区(平成14年~平成24年)

※実施年度順に掲載



- ふるさとボランティア(さとボラ)
- ふるさと共援活動支援事業
- 共に育む「命の里」事業
- 明日の「京都村」づくり事業

ふるさとボランティア(さとボラ)

- | | | |
|------------------|----------------|-----------------|
| 1 小畑(綾部市) | 12 老富(綾部市) | 23 六万部(伊根町) |
| 2 瀬崎・大丹生・千歳(舞鶴市) | 13 新井(伊根町) | 24 袖志(京丹後市丹後町) |
| 3 坂浦・雲原・天座(福知山市) | 14 古屋(綾部市) | 25 小畑(福知山市夜久野町) |
| 4 西方寺(舞鶴市) | 15 上山(京丹後市丹後町) | 26 芦生(南丹市美山町) |
| 5 丸田(舞鶴市) | 16 上世屋(宮津市) | 27 本庄(伊根町) |
| 6 杉山(舞鶴市) | 17 徳光(京丹後市丹後町) | 28 広野・大簾(京丹波町) |
| 7 三ノ宮(京丹波町) | 18 白栖(和束町) | 29 上佐波賀(舞鶴市) |
| 8 長谷(舞鶴市) | 19 鍛冶屋(綾部市) | 30 金谷(福知山市夜久野町) |
| 9 杉田・金塚(和束町) | 20 仏主(京丹波町) | 31 下荒河(福知山市) |
| 10 大迫(京丹波町) | 21 梅迫(綾部市) | 32 甲坂(京丹後市久美浜町) |
| 11 神崎(舞鶴市) | 22 延利(京丹後市大宮町) | |

ふるさと共援活動支援事業

- | | | |
|----------------|--------------------|------------------|
| 1 甲坂(京丹後市久美浜町) | 6 松尾(舞鶴市) | 11 野間田中(京丹後市弥栄町) |
| 2 上山(京丹後市丹後町) | 7 長瀬(京丹波町) | 12 下大久保(京丹波町) |
| 3 矢畑(京丹後市丹後町) | 8 福居(南丹市美山町) | 13 箱石(京丹後市久美浜町) |
| 4 世屋(宮津市) | 9 大原(福知山市三和町) | |
| 5 日ヶ谷(宮津市) | 10 四ツ谷・佐々江(南丹市日吉町) | |

共に育む「命の里」事業

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| 1 世屋(宮津市) | 14 和知北部(京丹波町) | 27 平屋(南丹市美山町) |
| 2 日ヶ谷(宮津市) | 15 竹井・仁江(南丹市園部町) | 28 宮島(南丹市美山町) |
| 3 宇川(京丹後市丹後町) | 16 広野・大簾(京丹波町) | 29 大野(南丹市美山町) |
| 4 五十河(京丹後市大宮町) | 17 山家(綾部市) | 30 世木(南丹市日吉町) |
| 5 滝・金屋(与謝野町) | 18 湯船(和束町) | 31 中上林(綾部市) |
| 6 水源の里(綾部市) | 19 下豊富(福知山市) | 32 奥上林(綾部市) |
| 7 雲原・金山(福知山市) | 20 京都市北部(京都市左京区) | 33 畑(福知山市) |
| 8 岡田中(舞鶴市) | 21 野間(京丹後市弥栄町) | 34 川合(福知山市) |
| 9 旭(亀岡市) | 22 知井(南丹市美山町) | 35 白滝・岸谷(舞鶴市) |
| 10 岩陰(京都市右京区) | 23 日置(宮津市) | 36 佐濃(京丹後市久美浜町) |
| 11 本庄・筒川(伊根町) | 24 於与岐(綾部市) | 37 大宮南(京丹後市大宮町) |
| 12 上宮津(宮津市) | 25 志賀郷(綾部市) | 38 朝妻(伊根町) |
| 13 神野(京丹後市久美浜町) | 26 鶴ヶ岡(南丹市美山町) | |

明日の「京都村」づくり事業

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1 温江(与謝野町) | 2 旭(亀岡市) | 3 深草(京都市伏見区) |
|------------|----------|--------------|

京の村づくり事業のあゆみ

平成元年
1989

平成2年
1990

平成3年
1991

平成4年
1992

平成5年
1993

平成6年
1994

平成7年
1995

平成8年
1996

平成9年
1997

平成10年
1998

平成11年
1999

平成12年
2000

平成13年
2001

平成14年
2002

京都府農業・農村活性化構想 (ACT21ビジョン)

過疎化・高齢化の進む農山村地域の維持・再生、 持続可能な「村づくり」に向けた活動の歴史

① 集落話し合い運動推進事業・ がんばる農山漁村づくり事業

[話し合い活動] 平成元年～平成9年

集落の将来像について話し合いを重ね、農山村地域の活性化のための計画を策定。地域リーダー育成など地域づくり関連の府ソフト事業の第1号。

② ふるさと再発見キャンペーン

[都市農村交流] 平成7年～平成11年

農作業を通じて農山漁村の良さを発見し、理解しながら自然と触れ合える交流イベントと体験ツアーを実施。

③ 中山間地域等直接支払制度

[農山村を守る活動] 平成12年～

過疎化・高齢化が進み、耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、農業生産の維持を通じて、水源かん養、洪水防止等の多面的機能を確保するとともに集落における共同取組活動を推進。

① 集落話し合い運動推進事業・がんばる農山漁村づくり事業

② ふるさと再発見キャンペーン

③ 中山間地域等直

中山間ふるさと保全基金設置 (農村の活性化を図ることを目的に、集落共同活

農林漁業生産条件の改善 (生産基盤整備、鳥獣害対策など)、生活環境の整備 (集

平成14年 平成15年 平成16年 平成17年 平成18年 平成19年 平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年
 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015

新京都府農林水産振興構想(ふるさとビジョン)

農林水産京カプラン

農のあるライフスタイル実現プロジェクト

里力再生アクションプラン

④ふるさとボランティア(さとボラ)

[都市住民のボランティア活動] 平成14年～

農地や農業用施設の維持保全活動に都市住民や非農家も「ふるさと」の守り手として一緒に参加、支援する取り組み。活動を通じて、ボランティア組織を立ち上げるなど継続的な活動のきっかけづくり。

⑤農と環境を守る地域協働活動支援事業

[地域ぐるみの共同活動] 平成19年～

地域ぐるみで農地・水・環境の良好な保全を図る共同活動と、老朽化が進む農業用施設の長寿命化に取り組む向上活動を一体的に支援し、地域農業の維持発展と地域コミュニティの活性化に寄与。

⑥ふるさと共援活動支援事業

[外部支援者との共援活動] 平成20年～平成24年

過疎化・高齢化集落と大学や企業、NPO等の地域外協力者が一体となって設立する「ふるさと共援組織」の活動を支援し、集落を再生。

⑦共に育む「命の里」事業

[農山村地域の再生モデル] 平成21年～

旧村等の複数集落による連携組織の設立・活動を支援し、過疎化・高齢化集落を含む農山村地域を総合的に再生。

⑧明日の「京都村」づくり事業

[特色ある農村ビジネス(一村一業)] 平成24年～

あらゆる地域資源を活用した「特色ある農村ビジネス(一村一業)」により、村の活力と生活満足度の維持・向上を支援。

⑨「明日のむら人」移住促進事業

⑧明日の「京都村」づくり事業

⑦共に育む「命の里」事業

⑥ふるさと共援活動支援事業

⑤農と環境を守る地域協働活動支援事業

④ふるさとボランティア(さとボラ)

⑨「明日のむら人」移住促進事業

[移住者受入を総合的に支援] 平成25年～

農山漁村を将来にわたって守るため、若年層を中心とした移住者受入を総合的に支援。

等直接支払制度

同活動を推進する人材の育成、施設の利活用及び保全等の促進に対する支援)

(集落排水、集落道路、防火水槽など)、交流拠点の整備(加工施設、直売所など)

ふるさとボランティア(さとボラ) — 都市住民のボランティア活動

これまで地域住民が行ってきた農地や農業用施設(水路、農道、ため池など)の維持保全活動に非農家、都市住民、大学生等がボランティアとして参加しています。ボランティア参加をきっかけに地域を支援する自主応援組織も設立されています。

■農地・農業用施設の維持管理作業、復旧作業



ゆず苗木の植栽(舞鶴市長谷) 鳥獣害防護柵の設置(伊根町本庄) 流木の撤去作業(京丹波町仏主) 農道拡幅作業(宮津市上世屋)

■地域資源を確保するための作業



茶摘み作業(和束町杣田・釜塚) 榎の実拾い(綾部市古屋)

ふるさと共援活動支援事業 — 大学・企業等の共援活動

過疎化・高齢化集落と大学や企業、NPO等の地域外協力者が一体となって設立する「ふるさと共援組織」の活動を支援し、集落の再生を図ります。

■地域活性化に向けた取り組み



耳うどんを開発し、地域イベントで販売(京丹波町下大久保・京都学園大学) 住民と音楽家の交流会の開催(京丹波市矢畑・立命館大学) 大原大祭の開催(福知山市大原・佛教大学)

■地域資源を活用した取り組み



「漬物と郷土食」実習(京丹波町長瀬・近畿大学) 特産品の古代米のおにぎりを京大生協食堂で提供(京丹波市上山・京都大学) 特産品のあわ餅・味噌などを錦市場で販売(宮津市日ヶ谷・世屋・京都府立大学)

共に育む「命の里」事業 — 農山村地域の再生活動

過疎化・高齢化の進む農山村地域において、地域の抱える多様な課題を解決するため、里の人づくりや基礎づくりに資する事業を総合的に実施し、安全な食料や水、空気の供給など府民生活を支える「命の里」として、維持・再生を図ります。

■耕作放棄地の再生活用



棚田の再生を都市部の学生が応援(京丹波市宇川) 都市住民との交流を目的に市民農園の開設(福知山市下豊富)

■空き家を改修した「ゲストハウス」・「交流拠点」の開設



ゲストハウスの開業(舞鶴市岡田中) 都市ボランティアの参加による改修作業(宮津市世屋)

■直売所の開設や地域交流イベントの開催



手づくり直売所の開設(南丹市竹井・仁江)



森の直売所の開設(与謝野町滝・金屋)



山菜まつりの開催(綾部市於与岐)

■特産品開発による新ビジネスの芽生え



佃煮づくり(綾部市志賀郷)



栃の実おかしづくり(綾部市水源の里)



新規作物の導入(和束町湯船)

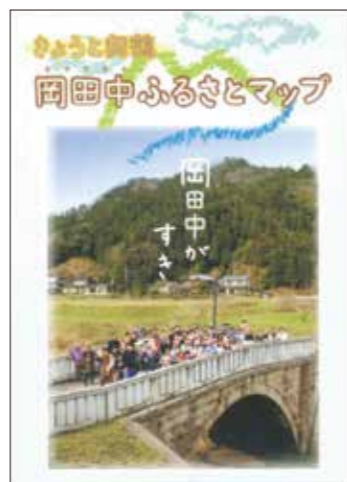


こんにゃくづくり(宮津市日ヶ谷)

■地域資源の発掘(魅力発見マップづくり)



地域資源マップ(京丹波町広野・大藤)



ふるさとマップ(舞鶴市岡田中)



ふるさとマップ(京都市宕陰)

明日の「京都村」づくり事業

～あらゆる地域資源を活用した「一村一業」活動により、むらの活力と生活満足度を維持・向上～

事業目的

農山漁村地域の維持・発展に向け、新たな集落の活力を生み出すため、集落が定めた地域特性を生かしたプラン「京都村づくりプラン」に基づき、生きがいが実感できる元気な村づくり活動を支援します。

事業概要

事業実施主体

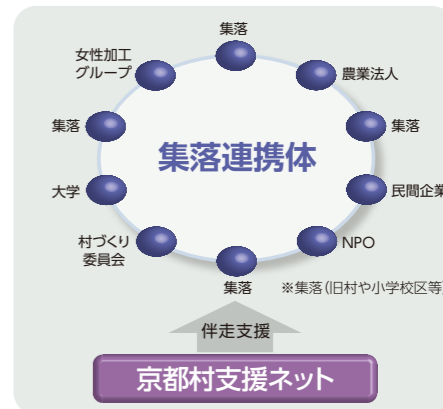
旧村等の集落及び集落連携体(集落連携体等)
集落だけでなく農業法人、民間企業、NPO、大学など地域の活動団体が構成団体となり、事業の実施主体となることも可能

支援例

民宿村(農業体験、交流体験等を受け入れる農家の民宿村)
6次産業村(農村レストラン、加工品販売等を展開する産業村)
GNH満足村(住民が生きがいと誇りを持って、住み続けられる満足村)
その他(ぐるめ村、体験農園村、棚田村など)

支援内容

1地区あたり 20,000千円/3箇年
府補助率:1/2(助成上限 10,000千円)



事業のポイント

すべての農山漁村が対象です。(共に育む「命の里」事業実施中の地区は除く。)

地域資源を活用した地域ぐるみの「特色ある農村ビジネス(一村一業)」を応援します。
京都村支援ネット(産学公のプラットフォーム)が、計画から実践まで伴走支援します。

問い合わせ先/ 事業の詳細は、「京都府農村振興課、各広域振興局地域づくり推進室」又は「市町村農林水産担当課」までお問い合わせください。

「明日のむら人」移住促進事業(平成25年度新規)

～農山漁村を将来にわたって守るため、若年層を中心とした移住者受入を総合的に支援～

移住希望者向けの相談窓口を設置しています。

移住相談窓口「京の田舎ぐらし・ふるさとセンター」を設置し、農山漁村に興味がある若い都市住民へ積極的に情報発信し、地域への移住をサポートしています。

地域が取り組む「移住者受入対策」を応援します。

勉強会の開催や空き家調査などを行う「受入体制づくり」から、移住者向けの「空き家改修」、「空き家の家財等の整理」、雇用が少ない地域でも受け入れが可能な「個人事業者等の誘致」まで、幅広い支援が可能です。

すべての農山漁村地域が対象です。

京都府内のどの地域の農山漁村地域でも実施可能です(いわゆる「市街化区域」は対象外です)。

問い合わせ先/ 事業の詳細は、「京都府農村振興課又は各広域振興局地域づくり推進室」までお問い合わせください。



京の村づくりのあゆみ

京都府農林水産部農村振興課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町(京都府庁2号館4階)

TEL:075-414-4906 FAX:075-414-5039

E-mail: noson@pref.kyoto.lg.jp URL: <http://www.pref.kyoto.jp/sangyoshigoto/norin/index.html>